

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第2回板倉区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○協議事項

- ・令和3年度地域活動支援事業について（公開）

### ○その他

- ・地域を元気にするために必要な提案事業について（公開）
- ・板倉保養センターの営業時間変更について（公開）
- ・健康福祉部会の開催報告について（公開）

## 3 開催日時

令和3年5月26日（水）午後6時00分から午後8時29分まで

## 4 開催場所

板倉コミュニティプラザ 201・202会議室

## 5 傍聴人の数

8人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：平井達夫（会長）、古川政繁（副会長）、池田光男、小林政弘、植木節子、手塚哲夫、山本茂、西田節夫、下鳥治、田中睦夫、庄山健、秋山秀夫、吉田重夫、長藤豊
- ・事務局：板倉区総合事務所 川瀬所長、高波次長（総務・地域振興グループ長兼務）、一藁次長、関根産業グループ長、大堀建設グループ長、丸山市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、小池地域振興班長、成見主任（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

【高波次長】

- ・会議の開会を宣言

【平井達夫会長】

- ・挨拶

【川瀬総合事務所長】

- ・挨拶

【平井達夫会長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

4「協議」(1) 令和3年度地域活動支援事業について、事務局の説明を求める。

【小池地域振興班長】

- ・資料1 令和3年度板倉区地域活動支援事業提案書受付一覧
- ・資料2 ヒアリング説明順 割振表により説明。

今年度は、事前に配布した質問及び回答一覧をご一読いただけたかと思うので回答について提案者からの補足を行っていただいた後に、再質問、質疑応答をお願いする。資料2のとおり9分で刻んであるため9分経過後にベルを鳴らせていただくが、ご協力をお願いしたい。なお、質問によっては事務局が答えるべき内容もあるため、必要がある場合は事務局から回答させていただく。

今後の予定としては、本日のヒアリングをもとに採点表を作成し、5月31日までに事務局に提出いただき、事務局で集計後、6月3日に開催予定の第3回地域協議会で採択すべき事業の審査を行っていただく。

【平井達夫会長】

事務局から説明があったが意見・質問等がある委員は挙手を求める。

(意見なし)

これより、地域活動支援事業の提案団体へのヒアリングを行う。先ほど事務局から説明があったが1事業あたり9分の予定となっている。時間が限られるため質問・説明は簡単をお願いしたい。

1番 有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業について、猟友会上越支部第9班から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

**【有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業 提案者】**

近年、大型獣イノシシ、シカが物凄く多く生息している。市からの委託で有害鳥獣の駆除の名目で活動している。毎週土曜日、日曜日、朝から晩までイノシシの生息している場所に向かうがヒット率は5割以下。居るところが分かっていたらそこへ出かけて行って駆除が可能だが、なかなか効率よく駆除することができない。今年のように雪が多く降った年は、動物が多く動くことが出来ないため成果を上げることが出来た。我々板倉で30頭程駆除したがまだまだいる。夏にかけて出沒が多くなってくるが、猟友会の平均年齢も66歳。新しい担い手も募集しており、その中で効率よく成果を上げていきたい。そこでドローンを考えて。熱源センサーで上空からイノシシの居る場所を特定し、囲い猟によって攻めていく。もう一つは追い出し。中々人間が行けない場所は大音量のスピーカーによって追い出していく。そのような方法を考えて今回申請した。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

赤外線カメラの有用性について確認したい。6年前に国川で発生した行方不明者捜索にヘリコプターを使用しようとした。その際に赤外線カメラの有用性について聞いたところ、岩石の温度が上がっているため効果は低いと聞いた。今回のドローンの赤外線センサーの利用は動物が動くから効果が高いと考えるのか。

**【有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業 提案者】**

夏場、イノシシは昼間の活動をしていない時は寝やすいところで寝ている。そこへ人間が近づくことにより音や臭いを察知して動く。赤外線カメラの効率が良いのは冬である。雪があり地面や岩石が出ていない状態なので、発見するのに効果があると思っている。

**【手塚哲夫委員】**

中山間地に行くと有害獣は沢山いる。秋の収穫時になるとカモシカやイノシシが田んぼの中に入って荒らし、1年間育てた米が全く収穫できないといった事があるため、やって欲しいと思っている。バッテリーの容量はどれくらい持つのかという質問に対し10分間との回答をしているが、バッテリーはどの程度の個数を持って

いくのか。

**【有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業 提案者】**

今年初めてドローンによる捕獲を試みたところ、目的地までの往復が5分不足であった。よってバッテリーは2、3台あれば良いと思っている。赤外線センサーやスピーカーの消費容量や飛行速度もあると思うが、3台あれば足りると思っている。最初の年度は四苦八苦すると思うがコツをつかめば時間もかからないと思う。

**【小林政弘委員】**

事業の有用性は理解しているが、有効性が若干不明である。何故板倉区の猟友会にこの事業が必要なのか。山間地の多い大島区、安塚区、浦川原区、牧区のところはどうなのか、お分かりであれば教えて欲しい。事前に市の農村振興課と相談はしたのか。

**【有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業 提案者】**

大島区の山間地にも猟友会はおられるが、大変年配の方が多く若手の方が少ないため、昔ながらの猟を行っており、効率を上げることが重要になってくると思う。板倉区では若い方が今年又は来年入る意思を頂いているため、そういった方々を中心に活動したいと思っている。農村振興課からは質問の回答に必要なデータの提供があった。ドローンの必要性は理解していただいていると思う。

**【平井達夫会長】**

今の件について事務局から補足説明はあるか。

**【関根産業G長】**

鳥獣被害防止協議会においては、ドローン技術を活用したスマート捕獲について効果を検証しつつ、今後若年層を中心とした新しい人材の育成確保について考えている。

**【庄山健委員】**

質問の回答に無人飛行操縦士の2級取得を行うと回答しているが、見積書の無人飛行機操縦士の取得は3級となっている。どちらが正しいか。

**【有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業 提案者】**

見積書作成者の誤りであることを確認している。2級で間違いはない。

**【平井達夫会長】**

時間も経過しているため、この辺で締めたいと思う。1番 有害鳥獣から板倉の中山間地を守る事業は以上とする。続いて2番 栗沢桜の里づくり事業について、栗沢桜の里をつくる会から自己紹介、事業の概要の説明を求める

**【栗沢桜の里づくり事業 提案者】**

栗沢桜の里はおかげさまで基盤整備も進み桜も成長し花が咲く程度にまでなった。会員は50人程度だが、年々花の数も増えるように思う。現状はトイレといっても古い仮設トイレがある程度で、多くの方が快適に過ごすには不十分な状態である。今後の来客数の増加を見込んで一定のトイレ施設がどうしても必要と考え、この度の提案とした。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【下鳥治委員】**

中山間地で相当な積雪が予想される。図面を見るとこの設計で大丈夫かと不安を感じるがどうか。

**【栗沢桜の里づくり事業 提案者】**

以前建てた囲い材格納庫については今年の積雪に耐えている。今回の図面も何度となく雪についての耐性を確認しているので大丈夫だと思う。

**【庄山健委員】**

今回、トイレを設置する計画について市の考えを聞いたのか。

**【栗沢桜の里づくり事業 提案者】**

農村公園のトイレは廃止されており、大変な工事をしないと使えないと思って計画した。市には聞いていないが町内の役員には了解を得ている。

**【吉田重夫委員】**

現実的にあの位置に建てるのが最適なのかと思う。バキュームカーが行けないのではないか。

**【栗沢桜の里づくり事業 提案者】**

道に砂利を敷いており、2トン車が通れるので大丈夫ではないかと思っている。

**【長藤豊委員】**

質問にもあるが隣接する農村公園のトイレが現在使用されていない。これを修理

することはできないか。

**【関根産業G長】**

栗沢の農村公園は現在休止の状態の為、トイレについて再開の予定はない。

**【植木節子委員】**

農村公園のトイレについては利用予定が無いのであれば撤去すべきである。そのままにしておくのは良くないのではないか。

**【関根産業G長】**

トイレの撤去については所管課と検討させていただく。

**【平井達夫会長】**

2番 栗沢桜の里づくり事業について以上とする。3番 寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業について説明をお願いします。

**【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】**

本来は令和2年度が30周年であるがコロナで延期した。実際に行うのは令和4年の2月だが、板倉区においてもワクチンの接種が進んでいるため開催可能と思っている。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【手塚哲夫委員】**

来年2月の時点でコロナの収束が見込めなくても花火だけは上げるのか。

**【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】**

採択後にそういう状態であれば事業を行わず補助金を返納するのも一案であるが、メモリアル花火みたいな格好で花火大会だけはやろうかなと考えている。

**【田中睦夫委員】**

花火をやって欲しい気持ちがあるが、コロナの時代に出来るのかなという疑問もある。自分としてはコロナ終息後でやってはどうかと思う。

**【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】**

何度も会議を重ねた上での結論であり、難しい問題ではあるが前を向いていこうという考えで対策を重ねた上で実行したい。

**【下鳥治委員】**

板倉小学校開校おめでとうの文言をチラシ等のパンフレットに入れるといくらかの協賛金が必要か。

【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】

地元では一口、三千円、企業には一口、五千円・一万円をお願いしている。

【下鳥治委員】

この寄付金を入れるとパンフレット等に『板倉小学校開校おめでとう』の文言は入るか。

【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】

入る。

【庄山健委員】

遊雪まつりと雪まつりと同じと考えて良いか。

【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】

同じである。

【庄山健委員】

やすらぎ荘とのコラボレーションを考えられてはどうか。

【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】

協賛をいただいております、タイアップをしていこうと考えている。

【植木節子委員】

片貝花火のように、結婚した、還暦を迎えた等の方にコマーシャルし、お金を集め花火を上げるように頑張ってもらいたい。

【寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業 提案者】

承知した。

【平井達夫会長】

3番 寺野遊雪まつり30周年記念イベント開催事業については以上とする。続いて4番 寺野地区の観光看板環境整備事業について説明をお願いする。

【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】

看板の損傷が激しい。観光客の方も看板を背に写真を撮っているため、採択をお願いしたい。

【平井達夫会長】

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【庄山健委員】**

パークみよし野の看板は市の所有物のため、市が修繕すべきではないか。

**【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】**

市に陳情をしているが未だ回答はない。

**【関根産業G長】**

看板については担当から町内会長に返答をしている。看板の損傷の状況によるが、損傷が激しければ撤去する。修繕するにしても簡素な看板を設置し、地元町内会に管理を依頼すると回答をしている。

**【小林政弘委員】**

寺野地区の活性化事業には多くの事業支援を行ってきている。ただ、少子高齢化の中、他の事業とタイアップし効果の検証を行っていかないと施設の管理等が難しくなっていくと思う。

**【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】**

承知した。今、アジサイをやすらぎ荘の土手に移植し増やしていつている。

**【西田節夫委員】**

アジサイは何本植わっているか。

**【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】**

アジサイの看板付近で80本、やすらぎ荘に3本、道路沿いに8本くらいである。

**【西田節夫委員】**

この図面だと看板に丸太を使うようだが、傘を付けないとまたすぐに腐るのではないか。

**【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】**

承知した。頭の方に板金を巻くようにしたい。

**【池田光男委員】**

寺野地区には他にも提案事業が出ている。金額が高く、一気に行うと他の事業に影響もある。別々に行うわけにはいかないか。

**【寺野地区の観光看板環境整備事業 提案者】**

別々に行う案もあったが、同じ材料を使う場合、一度にやった方が安く上がるた



め一度に行うことにした。

**【平井達夫会長】**

4番 寺野地区の観光看板環境整備事業説明については以上とする。続いて5番健康ウオークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業について説明をお願いします。

**【健康ウオークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

山登りをして健康寿命を延ばすことを最終目標としている。山寺薬師は1300年の歴史があり、現在、偶数月の第四土曜日を登山の日と定め、バス停留場の駐車場に午前11時までに集合してもらえば、こちらの方で案内をしている。猿供養寺の方は80パーセントくらい登山道が整備されたが、将来的には聖の窟の方まで整備したいと考えている。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【庄山健委員】**

農道整備とあるが農道か。

**【健康ウオークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

林道である。

**【庄山健委員】**

中山間地域等直接支払制度は利用しないのか。

**【健康ウオークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

寺野地域と筒方地域の用地のため、農道となると地元地域の方にやってもらえないとできない。登山は登りと下りを同じ道はどうかと思うし、高齢者になると正面から登るのはきつくなってきた。よって登りは猿供養寺から登ってもらい、帰りは筒方から降りてもらって、延命清水に至るルートを考えている。

**【池田光男委員】**

登山道整備と言うが、登山道は車が通らない道を言うはずである。歩く事を目的としているので便利を良くするのは違うかと思う。

**【健康ウオークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

言われるとおりだが、登山者としては帰りに厳しい道を降りるのも辛い。登山は

車を利用しない方がいいが、頂上に登ってもらうことで心の健康も考慮している。年齢が高くなってくると正面から登るのはきつい。

**【吉田重夫委員】**

今回の補助希望額87万円が減額された場合は減額した額で実施可能か。

**【健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

今回の事業で筒方の方で距離にして約半分を整備をしたいと思っている。聖の窟口は整備を予定しているが断崖絶壁で上級者向きである。何とか完成させていきたいと思っているが、新しいファンクラブの会員を募集してやっていきたい。

**【秋山秀夫委員】**

全体マップが登山口にあれば安心して登山できると思うがどうか。

**【健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

案内は石で作成したものがあるが石では大きいものが作れない。今後としては山寺薬師の駐車場に注意喚起を含めた案内板で周知したいと思っている。

**【秋山秀夫委員】**

地図があれば現在の位置が分かるため、地図を作り登山口に設置する考えはないか。

**【健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業 提案者】**

寺野地区全体の地図はあるが丈ヶ山のパンフは無い。手作りで対応したい。登山といっても危険を伴っては意味が無いので今後対応していきたいと思う。

**【平井達夫会長】**

5番 健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業説明については以上とする。続いて6番 光ヶ原高原再活用事業にかかる説明をお願いします。

**【光ヶ原高原再活用事業 提案者】**

当団体は光ヶ原高原を中心とした観光や産業を通じ、区内の世代間交流や区外への様々な魅力発信や関係人口の増加を目指し、昨年2月に設立された団体である。当提案は一部が劣化腐食していることによるリスクを考慮し提案したものである。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

担当課の所見を見ると課題なしになっているが、産業グループからの「当該施設は公の施設の適正配置計画で令和4年度からは地域住民等への貸付又は譲渡を検討することとなっている。貸付又は譲渡先については現在協議中のため、当該事業の着手は決定後に行うこと」との意見は伝わっているか。

**【光ヶ原高原再活用事業 提案者】**

市と何回も協議しているため承知している。市とは協議中であるためそのような意見になっていると思う。

**【庄山健委員】**

産業グループで立入禁止にしている建物を修理するということか。

**【光ヶ原高原再活用事業 提案者】**

立入禁止になっている建物は承知していない。

**【平井達夫会長】**

事務局から回答を求める。

**【関根産業G長】**

提案のあった東屋については鼻隠しの部分が落下しており、危険防止のため立入禁止の措置を講じている。

**【平井達夫会長】**

6番 光ヶ原高原再活用事業説明については以上とする。続いて7番 板倉区のキャラクター製作事業にかかる説明をお願いします。

**【板倉区のキャラクター製作事業 提案者】**

今回の提案の目的は板倉区の魅力を市内外に発信することと、板倉区の活性化を図っていくことの2つである。公募は話題性を目的とし、キャラクター化により板倉区の魅力や存在感が作られるものと期待している。なおデザイン募集については板倉区内の小学校2校の校長先生に趣旨を説明し賛同を得ている。また小学校である理由は、小学校で総合学習やふるさと学習として板倉区の学習を行っているためである。応募された作品については順位を付けざるを得ないため順位を付けるが、ゑしんの里において掲示することで子どもたちの成果発表の場としたい。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

事業の効果はどの程度見込めるかとの回答に「未知数」とあるが、他区の効果はどうか。

**【板倉区のキャラクター製作事業 提案者】**

中郷区においては「さとまるくん」、清里区では「くしりんちゃん」がいて夏祭りにおいてキャラクターの着ぐるみが登場していると聞いている。各区においてキャラクターが居ないのは板倉区、三和区、頸城区のみである。

**【平井達夫会長】**

7番 板倉区のキャラクター製作事業説明については以上とする。続いて8番 棚田ホタル火街道事業にかかる説明をお願いします。

**【棚田ホタル火街道事業 提案者】**

この事業は中山間地域活性化を図ることが目標である。すなわち中山間地における棚田景観を目的に来訪される方に向け考えたものである。関田、筒方、久々野地域の棚田、畦道に配置することを予定しており、関係するエリアのある程度の地権者の方々の了承は得ている。また久々野については、やすらぎ荘宿泊者に夜の棚田風景を演出する効果もある。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

中山間地域で行われる各種イベントの開催に併せた新たな演出との事だが、当区には該当地域で夜間に行われるイベントはほとんどないと認識しているがどうか。

**【棚田ホタル火街道事業 提案者】**

夜間に行われるイベントをメインに考えるのではなく、各イベントの前夜祭に合わせての活用を考えており、文字を作成することもできる。

**【長藤豊委員】**

前夜祭もあまり行われている認識が無く、夜間に行うイベントとすれば冬だと思うが、冬は実施しないということなのでピンとこない面があるがどうか。

**【棚田ホタル火街道事業 提案者】**

夏を中心に考えているが、着脱は容易であるため雪道であっても実施可能である。浦川原区や牧区、安塚区で行っている「灯の回廊」といった事を板倉区独自で行うこともできなくはないと考えている。

【小林政弘委員】

850個程度設置するというが規模感が分からない。

【棚田ホタル火街道事業 提案者】

灯の回廊では2m～3m間隔で設置しており、総延長2kmを想定し数を割り返した。

【植木節子委員】

土地所有者謝礼が1万円5人という事は設置箇所は5か所なのか。

【棚田ホタル火街道事業 提案者】

共有地が多く表現としては5団体と言った方が正しい。

【植木節子委員】

ライトの見積り額は比較的安価だが耐久性はどうか。

【棚田ホタル火街道事業 提案者】

見積りをとって安い金額の方で積算した。ピンキリではあるが365日常時設置ではなく、実施時期のみの使用であるため、ある程度耐え得ると思う。

【吉田重夫委員】

この事業は平成23年度にも採用されているのか。

【小池地域振興班長】

同じ団体で採用されているが、採用されたのは別の内容の事業である。

【田中睦夫委員】

本来であれば、ゑしんの里観光公社独自で取り組むべきではないか。

【棚田ホタル火街道事業 提案者】

潤沢に財源のある団体ではないため、地域活動支援事業にエントリー可能か市に確認したところ、可能との回答を得て応募した。万が一減額、採択されないとしても、私どもである程度財務状況を見ながら検討したい。

【平井達夫会長】

8番 棚田ホタル火街道事業説明については以上とする。続いて9番“ふるさと・

いたくらの魅力”映像制作・発信事業にかかる説明をお願いします。

**【“ふるさと・いたくらの魅力”映像制作・発信事業 提案者】**

質問で昨年実施した地域活動と重複する部分があるのではないかとの意見があったが、今年は板倉区の年中行事を考えている、具体的に言うと、さいの神、団子まき、地藏供養、夏はしげさ踊り、盆踊りや産業まつりのようなもの。その合間に美しい映像を入れたい。また古いのではないかとの意見もあったが、古い物を残したい。昨年もはさかけや稲を手で刈っている映像を入れた。もっとカットを長くしてもらいたいという意見もいただいた。もし採択されれば編集の方も考える。また、どのくらい見てもらっているのかと言う意見があったが、インターネットの登録が遅く今月の中旬になったため、先週の20日過ぎで閲覧数は4件であった。インターネットで新潟県上越市板倉区観光ガイドで検索していただくと見ることができるので、ぜひご覧いただきたい。それから、「アイモ風土記おらが村はガスブーム」という映画の著作権についての話があった。直接聞いてはいないが、あと10年は著作権が残るようで使用できない。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

「アイモ風土記おらが村はガスブーム」の話の補足だが中日映画社が作った昭和37年のニュース映画で、石油を掘っているシーンも含まれており資料的価値も高い。色々な所で紹介されているものであり、今回の提案でも利用したいとの話であった。

**【“ふるさと・いたくらの魅力”映像制作・発信事業 提案者】**

牧区の油田は知られているが、板倉区の油田産業は案外知られていないため是非紹介したい。長期的には山寺薬師やゑしんの関係等、他の団体と重複する部分もあるため、打ち合わせをしながら紹介したい。

**【長藤豊委員】**

質問の「DVD作成とあるが、どう利用するのですか」に対して「パソコンでしか見ることができません」と回答している。私はDVDプレイヤーでも見れた。DVDプレイヤーでも見る事が可能と思う。

**【“ふるさと・いたくらの魅力”映像制作・発信事業 提案者】**

相談してパソコンが無いと見れないといった事が無いよう研究したいし、スマートフォンをお持ちの方はスマートフォンでも見る事は可能である。

**【長藤豊委員】**

パソコンでしか見る事が出来ないといった事であれば、もし良ければ自分も協力するので他の方法でも視聴可能なようにしたい。

**【平井達夫会長】**

9番 “ふるさと・いたくらの魅力”映像制作・発信事業説明については以上とする。続いて10番 スポーツ少年団青少年健全育成事業にかかる説明をお願いします。

**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

団体の設立目的は、野球を愛する学童を部員とし、部員相互の親睦と技術の向上に努めている。また健全な身体と健全な精神の育成を目的としている。団体の沿革としては、清里区と板倉区でそれぞれスポーツ少年団に属して活動していたが、両チームとも団員数の減少に伴い令和2年に合併し新チームを設立した。

事業の目的は、幼年野球を通じて、地域の子どもたちの健全育成と地域スポーツの振興を図る。また、グラウンド内外、周辺土手等の除草、グラウンド整備等、日ごろ練習しているグラウンドの環境整備を保護者と一緒に作業し、汗を流すことにより地域への貢献と感謝の気持ちを育むものである。

期待する効果としては、幼年野球を経験して成長した子どもたちは、集団競技で培った「団結力」や仲間との「和」を継続しながら地域との一体感を醸成することができるということである。

今回の提案は、活動場所である旧宮嶋小学校グラウンドが今年度から学校施設でなくなったため、全てを保護者、児童で負担していくことになることから地域活動支援事業を利用し野球の防球ネット、除草剤散布の機材購入を購入しようというものである。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【田中睦夫委員】**

防球ネットの補修等でトータル33万円、除草剤機材で40万円超で非常に高額である。一般の家庭で使用するものと比べると高額だが、これできなくては出来ないという事は無いと思う。リース等は検討していないのか。

**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

除草剤の機材については検討したが単年の活動ではないので購入を選択した。防球ネットの補修については、近隣に道路や田んぼ等があり、今のネットの状態を見ると穴あきの箇所が多数見られるので、田んぼにボールを落として迷惑をかけないように、また通行するバイク、車への危険を事前に防止するためである。除草剤機材については、一般の家庭用の機材でグラウンド全体を除草するとなると、保護者への負担が大きく人手もかかる。金額的にも大きいですが、保護者に負担がかかると団員が入ってこないという不安もある。親への負担、チームへの負担の軽減を考えてこのような提案をした。

**【田中睦夫委員】**

ネットは今まで利用していたわけであるから極端に悪い状態とは思えないが、今補修を必要とする理由は何か。また除草剤機材は高価なものはいらないのではないか。金額的に気になる。

**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

除草剤機材についてエンジン式の背負い噴霧機は検討したが、除草は年1回ではなく3～4回を考えており、またグラウンドだけでなく土手の方の除草についても市に確認したところ年2回程度しか行わないとのことであるため、これくらいの機材でないと難しいのではないかと考えた。ネットは市に確認したが今年度から小学校の施設ではないため、この金額の補修をする考えはないとの回答から提案したものである。

**【手塚哲夫委員】**

私は寺野地区なので宮島地区とは比較は簡単にできないが、寺野地区の旧寺野小学校は現在グループホームが入っており、それ以外の建物部分の掃除、修繕、グラウンドなど敷地の草刈等を地区連絡協議会が市から維持管理作業として委託を受けてやっている。これにより作業者が日当を受け取ることもできるため、そういった方法も検討されてはいかがか。



**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

年間通じて土日、祝日も含め練習や練習試合を旧宮嶋小学校で行っているが、委託だとタイムリーな対応が出来ないのではないかと考えている。グラウンドで子どもの怪我防止も考えると利用頻度の高い当団体が除草を行う環境を整えた方が良いとの考えから提案したものである。

**【吉田重夫委員】**

メンバー15人の内6人が清里区の方だが清里区で同様の提案はしたのか。

**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

していない。板倉区のみである。

**【秋山秀夫委員】**

他の区からグラウンドに除草剤を撒くと苔が生えると聞いたが考慮しているか。

**【スポーツ少年団青少年健全育成事業 提案者】**

そこは考慮していないが、除草剤散布について旧町民グラウンドにどのような除草剤を撒いているか総合事務所に確認している。その回答は一般的な除草剤であるが近隣の田畑にも迷惑は掛からないとのことである。苔については認識していない。その除草剤で苔が生えるのかは今後確認したい。

**【平井達夫会長】**

10番 スポーツ少年団青少年健全育成事業説明については以上とする。続いて

11番 板倉地域小学校バレーボール振興事業にかかる説明をお願いする。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

女子と男子に分かれて練習をしている。男子については昨年県大会で準優勝し全国大会に出ている。今年度に入っても県大会に出場させていただいて、県内の板倉区以外の子ども達とも交流し、板倉区を知ってもらっている。

**【平井達夫会長】**

ただ今の説明について質問・意見等がある委員の挙手を求める。

**【庄山健委員】**

昨年36個ボールを購入し、今年は48個の提案であるが昨年の36個はどうなったのか。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

ボールは2種類あり大会により指定されている。昨年購入したのはミカサで今年の提案はモルテンというメーカーのものである。

**【庄山健委員】**

大会主催者により使用可能なボールが指定されるのか。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

指定される。男子でミカサとモルテンを持っていて、女子でミカサとモルテンを持っている。

**【庄山健委員】**

使いすぎてボールを交換するという意味もあるのか。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

そういう意味もある。使うことにより剥げてきたりして劣化する。

**【吉田重夫委員】**

ボールにチーム名を2つ入れたら数が減らせないか。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

男女でそれぞれの大会で使っており、練習も別々に行うためボールが足りないと練習にならないので難しい。

**【田中睦夫委員】**

練習は大変だが、頑張って成果を出しているで、今後とも頑張って成果を上げられるようにして欲しい。

**【板倉地域小学校バレーボール振興事業 提案者】**

大会に出ると、グリーンというチームの名前を知っていただいていることをうれしく思っている。大会に出ることで他の地域に板倉区を知ってもらいたい。

**【平井達夫会長】**

提案団体へのヒアリングはこれで全て終了とする。

続いて5 その他 地域を元気にするために必要な提案事業について、事務局から説明をお願いします。

**【小池地域振興班長】**

- ・参考資料により説明

この事業について、もっと詳しく知りたいということであれば、後日別の機会に

また研修という形で行ってもよいかと思う。

**【関根産業G長】**

板倉保養センター、やすらぎ荘の営業時間変更について説明する。新型コロナウイルスの影響で本来午後8時までの営業時間であるが、昨年4月中は午後7時30分までとしていた。事後報告で申し訳ないが5月中も午後7時30分までの営業としている。また6月1日から8月31日も同様の時間としたいと指定管理者から申請があったため、この内容で運営をしていく。

**【平井達夫会長】**

次に、健康福祉部会について小林座長から報告をお願いする。

**【小林政弘委員】**

令和3年度第1回の健康福祉部会を委員全員出席のもと5月14日に開催した。協議内容は健康福祉部会と関連のある団体との意見交換について、いくつかの団体をピックアップして検討した。意見を伺う団体は民生委員とし、正副会長から現状の話聞くこととした。時期はコロナの影響を考え8月を予定している。

**【平井達夫会長】**

他に何かないか。

(意見なし)

5 その他については、以上とする。

- ・ 会議録の確認は秋山委員に依頼
- ・ 第3回地域協議会は6月3日午後6時から板倉コミュニティプラザで開催
- ・ 5月31日までに採点表を事務局に提出

**【高波次長】**

それでは、以上で本日の日程を終了させていただく。最後に、古川副会長から閉会のごあいさつをお願いする。

**【古川政繁副会長】**

- ・ 挨拶

事前の打ち合わせで多数の質問を確認したため事前に回答をいただく方法とした。時間どおり終えられたことを皆様に感謝する。

**【高波次長】**

以上で、第2回地域協議会を終了する。

9 問合せ先

板倉区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：0255-78-2141（内線123）

MAIL：[itakura-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:itakura-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。